

第54期 報告書 2014年3月1日～2015年2月28日



グループ紹介



八ヶ岳連峰経営について

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。

ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月に(株)ラルズと(株)福原の経営統合により誕生いたしました。その後、「八ヶ岳連峰経営」の旗じるしのもとに、北海道および東北地方の優良食品スーパーマーケットが順次参画し、着実な成長を続け、地域に密着した事業展開を推し進めてまいりました。

昨年9月には、岩手県および宮城県に店舗展開する(株)ベルプラスとの経営統合を果たし、既にグループ入りしている(株)ユニバースおよび(株)ジョイスと合わせ、東北地方の営業基盤を更に強化することができました。

これからも、私たち「アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。」というグループ理念のもとに、全てのステークホルダーから支持されるコンシャス・カンパニーであり続けたいと考えております。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

※「コンシャス・カンパニー」とは、すべてのステークホルダーに愛されながら、利益と幸福を創り出していく意識の高い会社です。



代表取締役会長
三浦 紘一



代表取締役副会長
福原 朋治



代表取締役社長
横山 清



グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

業績推移





代表取締役社長
横山 清

我ら生活防衛隊 高志信頼団結で一兆円を目指し 豊かな長寿社会 地方創生に資す。

横山 清

Q.1 今年の年頭所感(本ページ冒頭)には、どのような思いを込めたのでしょうか。

A.1 「高志」が最重要キーワード。
あらゆる関係者と良好な関係を築きたい。

お客様の「生活防衛隊」として、価値ある商品・サービスを低価格で提供することが大前提です。中でも「高志」は、高邁な意識であり、エモーショナルインテリジェンスという言葉と共通します。業績向上のためならば、多少道義に反してもよい、という姿勢では、長期的に存続できません。周辺環境全てをステークホルダーと捉え、ウィンウィンの関係を続けられるよう努力しております。容易なことではありませんが、それが信頼であり、高い志を持つということだと思えます。

Q.2 今年度は、売上高5,000億円を達成する見込みです。
次の大きな目標をお聞かせください。

A.2 売上高1兆円が目標。目途は、10年後だが、少しでも早めたい。

とある高名な経営コンサルタント曰く、企業の成長には、「1・3・5の壁」があるそうですが、私は、「1・3・5の法則」と表現しています。
東日本、中日本、西日本それぞれの地域で1兆円規模スーパーマーケットグループが生まれると予想しており、私たちは、東日本での中心になりたいと考えています。今後、アークスグループ入りを検討する企業も出てくると思いますが、無理して規模を拡大したり、競争力のない会社を救済するような経営統合をするつもりは、ありません。私たちは、地域の方々へ、安全・安心な商品を継続的に提供することを第一に考えつつ、成長し続けたいと考えております。

次期見通し	売上高	5,030 億円	7.0% UP ↑	経常利益	157 億円	9.9% UP ↑
	営業利益	140 億円	10.1% UP ↑	当期純利益	70 億円	26.1% DOWN ↓

2014年7月25日 スーパーアークス室蘭中央店(株ラルズ) オープン!! ～一度は行って見たいお店、一度行ったらまた行きたくなるお店へ～

当社子会社(株ラルズが、室蘭市内で2店舗目のスーパーアークスとなる「スーパーアークス室蘭中央店」をオープンいたしました。

「一度は行って見たいお店、一度行ったらまた行きたくなるお店」をコンセプトに掲げ、毎日のお買い物で食の楽しさを感じていただけるよう、生鮮食品やデリカ品の品揃えを充実するとともに、フレンドリーなサービスでお買い物の楽しさを実感できる店舗、そして、お買い物だけではなく、憩いの場としてもご活用いただけるよう、室蘭市のお客様の生活に密着した店舗を目指してまいります。



2014年12月6日 スーパーアークス大縄店(株道南ラルズ) オープン!! ～よりきめ細やかな品揃えとサービスで「毎日のおいしさ」と「選べる楽しさ」を～



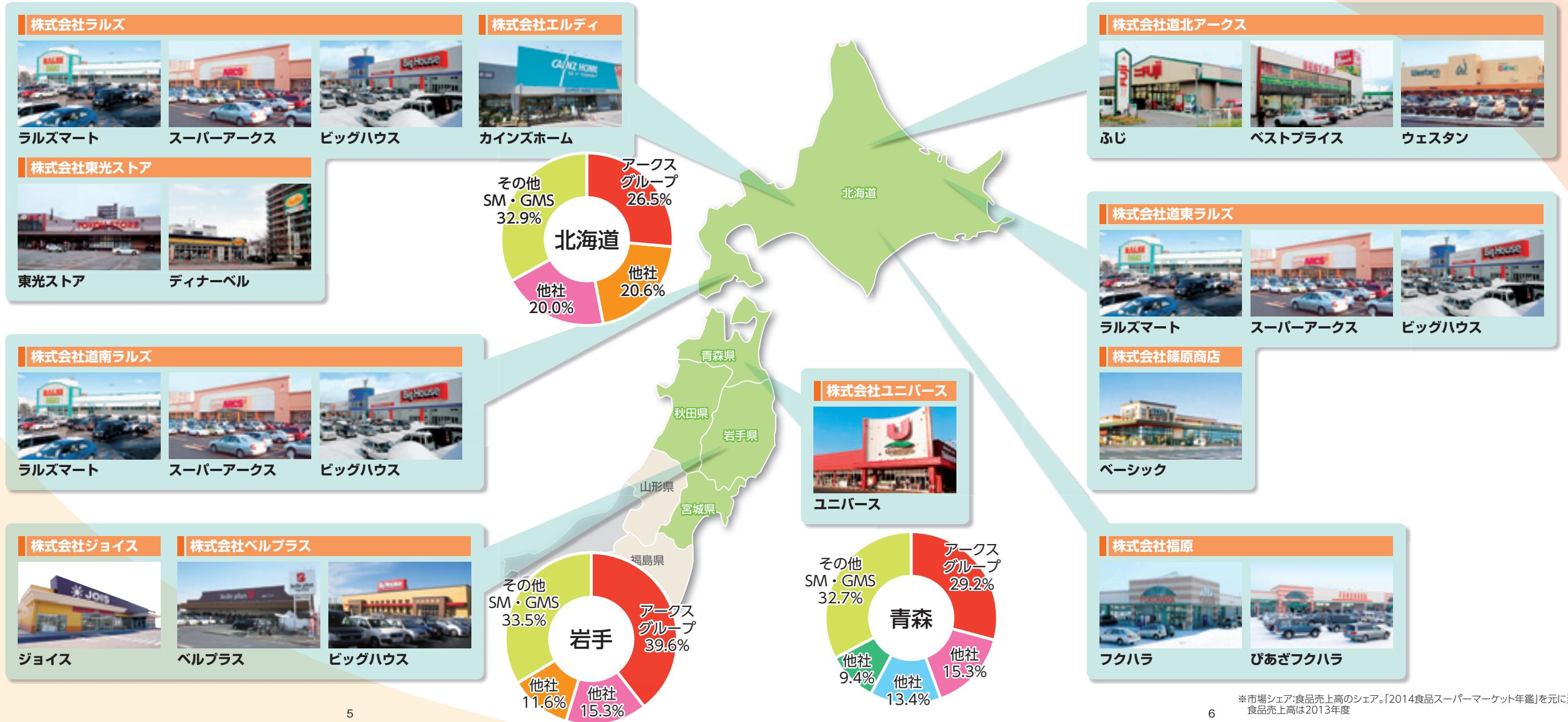
(株道南ラルズが、函館市内で3店舗目のスーパーアークスとなる「スーパーアークス大縄店」をオープンいたしました。

近隣のお客様や、通勤途中のお客様のニーズにもお応えできるよう、普段のお買い物でも、行事・祭事のごちそうメニューのお買い物でも、「ワクワク、ドキドキ、ウキウキ」と食の楽しさを感じていただける品揃えを充実させるとともに、親切で丁寧な接客により、気持ちよくお買い物できる店舗を目指してまいります。

Group

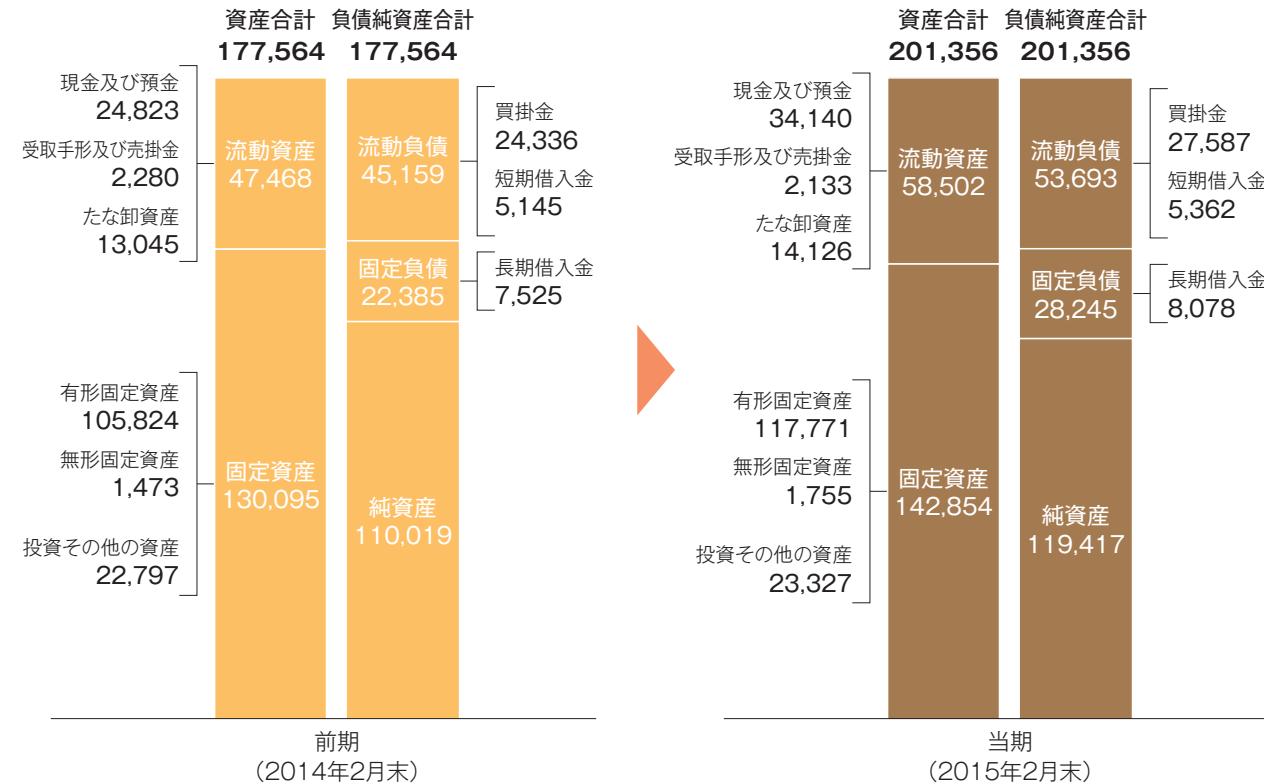
アークスグループは、様々なコンセプトの店舗を展開し、地域の皆様のお役に立ち

たいと考え、日々、努力を積み重ねております。お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りください。



※市場シェア:食品売上高のシェア。[2014食品スーパーマーケット年鑑]を元に当社推計
食品売上高は2013年度

連結貸借対照表の概要 (百万円)



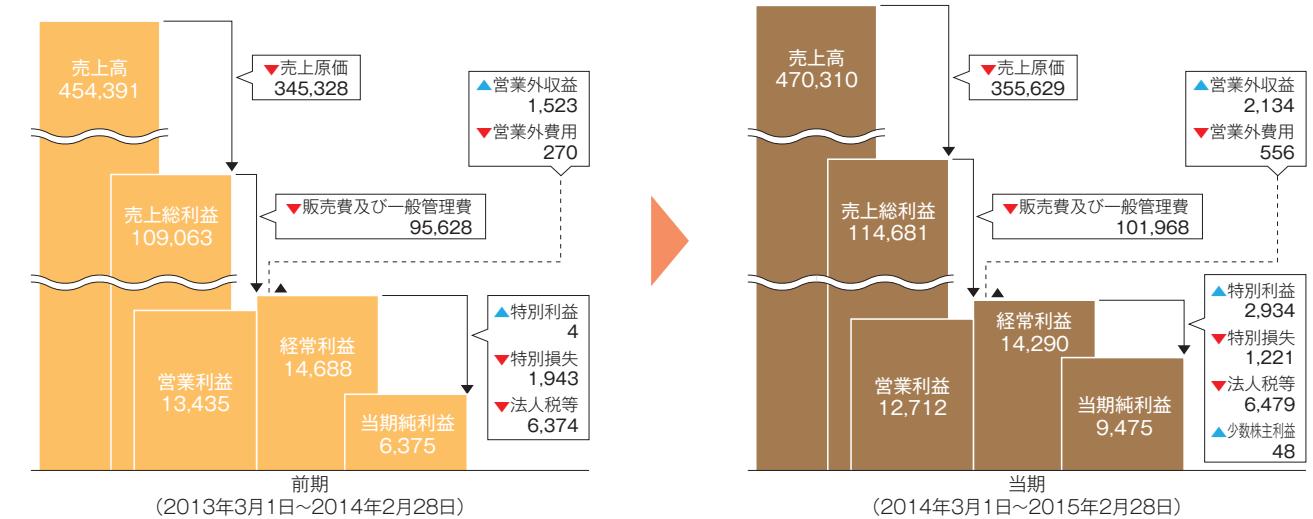
連結貸借対照表のポイント

総資産2,013億56百万円(対前年同期比13.3%、237億91百万円増)
 負債819億38百万円(対前年同期比21.3%、143億93百万円増)
 純資産1,194億17百万円(対前年同期比8.5%、93億98百万円増)
 →自己資本比率58.7%(対前年同期比3.3ポイント減)

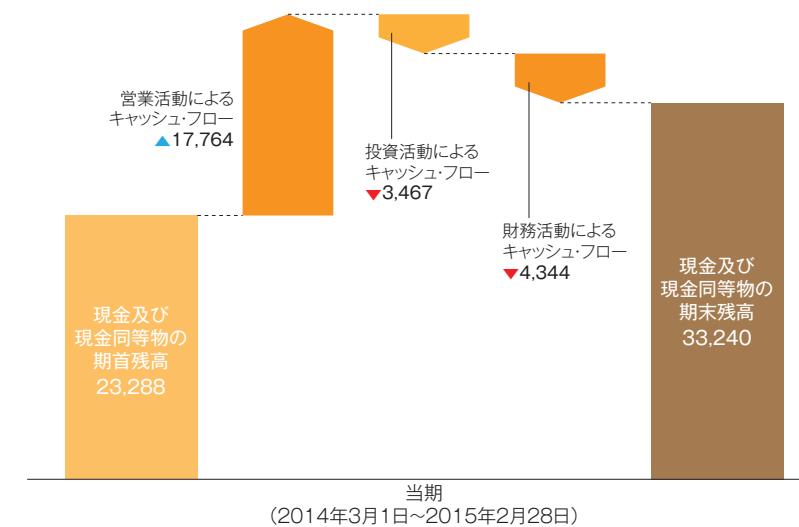
<主な要因>

- 現金及び預金が93億17百万円増、有形固定資産が119億46百万円増
- 買掛金が32億51百万円増、リース債務が39億26百万円増、未払消費税等が19億50百万円増
- 資本剰余金が29億20百万円増、利益剰余金が72億86百万円増、自己株式(減算項目)が16億10百万円増

連結損益計算書の概要 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



連結損益計算書のポイント

- 売上高4,703億10百万円
 (対前年同期比3.5%、159億19百万円増)
 営業利益127億12百万円
 (対前年同期比5.4%、7億22百万円減)
 経常利益142億90百万円
 (対前年同期比2.7%、3億98百万円減)
 当期純利益94億75百万円
 (対前年同期比48.6%、30億99百万円増)
 <主な要因>
- 第3四半期より子会社化した(株)ベルプラスが売上高に貢献
 - カードポイント引当金の見積方法を変更したことにより、ポイント引当金繰入額が20億54百万円増加
 - (株)ベルプラスの子会社化に伴う負ののれん発生益24億75百万円、段階取得に係る差益4億30百万円

株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、全国共通商品券VJAギフトカード、アップルジュース、青森県産りんごの4種類から一点とホテル福原優待割引券を贈呈しています。※送付時期は、りんごのみ12月上旬、その他は7月上旬の予定です。

所有株式数	ご優待1 arksグループ商品券	ご優待2 VJAギフトカード	ご優待3 アップルジュース	ご優待4 青森県産りんご	ご優待5 ホテル福原優待割引券
100~499株	2,000円分	1箱	約3kg		
500~999株	2,000円分	1箱	約3kg		1枚
1,000~4,999株	4,000円分	2箱	約5kg		2枚
5,000株以上	5,000円分	2箱	約10kg		4枚

※実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

株式の状況

(2015年2月28日現在)

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 56,650,468株
- 株主数 16,807名(前期比368名減)

大株主(上位10名)

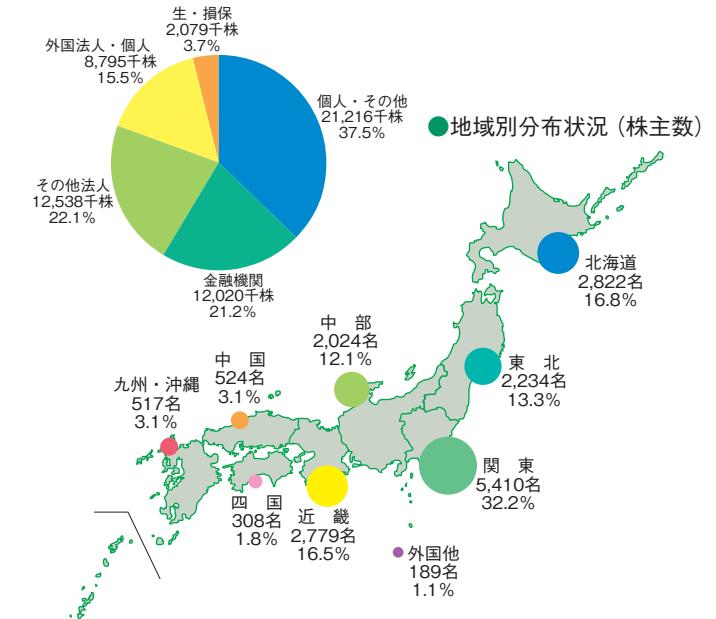
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
横山 清	3,023,754	5.44
株式会社北海道銀行	2,527,072	4.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,014,800	3.62
三浦 紘一	1,652,945	2.97
株式会社みまん	1,441,802	2.59
有限会社丸治	1,437,131	2.58
株式会社北洋銀行	1,399,144	2.51
株式会社謙徳	1,377,619	2.47
arksグループ社員持株会	1,144,198	2.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,059,800	1.90

(注) 持株比率は自己株式(1,068,114株)を控除して計算しております。

会社概要

- 商号 株式会社arks
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 200億円
- 証券コード 9948
- 店舗数 319店舗(グループ全体、2015年2月28日現在)
- 従業員数 99名(グループ全体13,864名、2015年2月28日現在)
- 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社
(国内外の会社の株式または持分を取得、所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理する)

●所有者別分布状況(株式数)



●役員(2015年5月26日現在)

- | | |
|-----------|--------|
| 代表取締役会長 | 三浦 紘一 |
| 代表取締役副会長 | 福原 朋治 |
| 代表取締役社長 | 横山 清 |
| 取締役常務執行役員 | 古川 公一 |
| 取締役執行役員 | 守屋 澄夫 |
| 取締役執行役員 | 六車 亮樹 |
| 取締役執行役員 | 小薙米 秀樹 |
| 取締役執行役員 | 福原 郁治 |
| 取締役執行役員 | 井上 浩一 |
| 取締役執行役員 | 遠藤 須美夫 |
| 社外取締役 | 佐伯 浩 |
| 社外取締役 | 佐々木 亮子 |
| 常勤監査役 | 佐川 広幸 |
| 監査役 | 児玉 勝博 |
| 社外監査役 | 高嶋 智 |
| 社外監査役 | 伊東 和範 |
| 執行役員 | 丸山 明一 |
| 執行役員 | 増山 謙 |
| 執行役員 | 阿部 修 |

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	毎年2月末日
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス http://www.arcs-g.co.jp/ ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に 口座をお持ち の場合	証券会社等に 口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の 証券会社等 になります。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法の 変更等)	みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金の お支払	上記お取扱店に加え、 みずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	配当金の支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続をおこなっていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-288-324 (平日9:00～17:00)

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9948



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp/>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局]
TEL:03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010
<http://www.arcs-g.co.jp>

